

別紙

令和8年度 病院 ERU 要員（給水・衛生部門）実技研修 開催要綱

1. 研修目的

日本赤十字社は、緊急時におけるテント型野外病院（病院緊急対応ユニット、以下、病院 ERU）を令和3年度に整備し、令和6年度には、国際赤十字・赤新月社連盟の枠組みのもと、世界保健機関が定める「国際緊急医療支援チーム」としての認証を取得した。

今後の病院 ERU の実働展開に向け、給水・衛生部門では人員体制の強化を図っており、本研修は、参加者が病院 ERU の給水・衛生部門の技術要員として、現場監督者の指示に従い現場で活動するために必要な基礎知識と技術を習得することを目的とする。

2. 研修内容

- ・ WATER SUPPLY（給水）
- ・ ENVIRONMENTAL CLEANING（環境整備）
- ・ HYGIENE（衛生習慣）
- ・ VECTOR CONTROL（媒介動物対策）
- ・ WASTE MANAGEMENT（廃棄物管理）
- ・ SANITATION（衛生環境）

上記に関する概論を学び、病院 ERU で使用する給水資機材を実際に展開し、メンテナンス方法や撤収について学ぶ。

3. 研修日程

令和8年9月9日（水）14:00～9月11日（金）12:00

※熊本空港および熊本駅にご到着予定の参加者には送迎車を準備予定です。

詳細については参加者決定後に通知いたします。

4. 研修会場

・座学：

令和8年9月9日（水）～11日（金）

熊本テルサ 中会議室 A

〒862-0956 熊本県熊本市中央区水前寺公園 28-51

・実技：

令和8年9月10日（木）

熊本赤十字病院

〒861-8520 熊本県熊本市東区长嶺南2丁目1番1号

5. 研修対象者

以下の要件をすべて満たす日赤職員

- (1) 給水・衛生に関する活動に関心があり、病院ERU出動時に給水・衛生部門の技術要員として活動する意志があるもの
- (2) 事前学習として、別紙「事前必須eラーニングについて」に記載されたのオンライン教材を修了しているもの^{※1}
- (3) 本研修修了後には、事後学習として、所定のオンライン教材を終了し、国際医療救援・開発協力要員（※病院ERU限定）として登録される意思があるもの。^{※2}

※1 オンライン教材終了後の検定テストに合格すると発行される修了証を8月31日（月）までに主催病院担当者あて提出すること。

eラーニングサイト：[IFRC Learning platform login page and free registration](#)

※2 所定のオンライン教材については、研修修了時に別途通知すること。

6. 募集人数

20名程度

※募集人数を超過する場合は、これまでの派遣経験や今後の派遣予定等を鑑みたうえで、選考します。

7. 使用言語

日本語を基本とする。

8. 服装

- ・マスク（院内移動の際にご着用いただきます）
- ・作業用手袋
- ・作業しやすい服装
- ・滑りにくい作業靴

※研修の性質上、実技研修では濡れることが想定されますので、考慮したうえで服装をご準備ください。

※希望者には作業靴をお貸しいたしますので、必要時フォームズにご入力ください。

9. 研修参加費等

1人 30,000円

宿泊費^{※3}、食費（朝・夕食）含む

研修参加にかかる旅費については、支部・施設所属の方は国際医療救援事業交付金の対象となり、おって申請・充当すること。

尚、同交付金の旅費の扱いについては、日本赤十字社旅費規則に基づき支給すること。

（令和7年10月27日付「人企第142号「日本赤十字社旅費規則の改正等について」参照）

※3 研修期間中の宿泊および朝・夕食については主催者で「熊本テルサ」にて手配いたします。ただし、前後泊が必要な参加者につきましては、前後泊に必要な宿泊先をご自身で手配いただきますようお願いいたします。

10. 研修会申込み

下記QRコードより、申込期限までにお申込みください。

QRコードでの申込みが難しい場合のみ、添付しております申込書にてお申し込みください。



(1) 担当

熊本赤十字病院 国際医療救援部 救援課 富田 香秀

(2) 連絡先

電話：070-6911-8662

E-mail：kokusaiq@kumamoto-med.jrc.or.jp

11. 申込期限

令和8年7月31日（金）

12. 受講決定連絡

受講決定の連絡につきましては、申込期限後1～2週間以内に、施設のご担当者様の電子メールアドレスあて事務連絡をご送付します。